

情 報 公 開 文 書

研究の名称	当院での pre-emptive embolization 伴施 EVAR の成績検討
受付番号	371
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 心臓血管外科 医師 野坂 裕
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山赤十字病院で 2017 年以降、腹部大動脈瘤に対してステントグラフト内挿術を行った方の中で、若年もしくは ADL 良好で背景疾患に重症疾患がない患者を対象に分枝塞栓を併用した症例。</p> <p>【研究の目的】 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術後遠隔期の 2 型エンドリークによる瘤径拡大が課題の一つにあります。その予防のため、ステントグラフト内挿術に分枝塞栓を併用する取り組みを当院では積極的に行っています。その有用性を検討し、今後のステントグラフト内挿術の発展に寄与することを目的とします。</p> <p>【研究方法】 後方視的研究</p> <p>【研究期間】 倫理委員会承認後～2025 年 3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会、論文にて報告予定。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	術後遠隔期の成績（瘤の拡大抑制・縮小効果）
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 心臓血管外科 医師 野坂 裕
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>担 当 者 富山赤十字病院 心臓血管外科 野坂 裕</p> <p>電話番号 076-433-2222</p> <p>受付時間 平日 14 時～16 時</p>